

平成 27 年 12 月 21 日

地盤工学会関東支部 平成 27 年度 第 5 回会員 SG 幹事会 議事録案

日時 : 平成 27 年 12 月 21 日(月) 15:00～

出席予定者 : 11 名

田中 剛	○	鈴木 亮彦	○	荒井 郁岳	○	亀井 秀一	○	佐々木 隆光	○
立石 亮	×	槌谷 勝之	○	三上 武子	○	堀 智仁	○	山中 光一	○
長谷川 圭介	○	武田 陽	○	太田 秀樹	×	重村 智	×		

■ 報告事項

1) 前回議事録の確認

■ 検討事項

2) SSC 開催報告, 来年に向けて

- ・ 報告書にはプレゼンテーション部門(表彰対象外)の成績を記載した。
- ・ 今年度のコンテストに対して, 良かった点, 改善した方が良い点などの点を整理した(配布資料参照)。
- ・ 準備作業は各自の業務の間に行っており, 時間的な余裕がなかった。来年度は事前に打合せ日を決めて企画を進めていきたい。
- ・ 来年度も11月頃に開催する(日大の年間スケジュールが決まり次第, 4月に日程を決める)。
- ・ 来年度の予算は収支ともに 15 万円を見込む。
- ・ 来年度の担当は, 三上・荒井・山中・武田+新規学生会員とする。

3) ジオ散歩(太田・重村・三上・鈴木)開催報告, 来年に向けて

- ・ 休憩が1回しかなく, 後半の坂道で太田先生が体調を崩された。休憩回数やルート選定などを工夫した方がいいかもしれない。徒歩だけでなく, 移動にバスや電車などを併用すると負担が少なくなるのではないか。
- ・ 県グループと協働で開催するもの(太田先生担当)と, 都心で行うものを分けて, 両方の企画を開催してもいいと思う。
- ・ 来年は 10 月頃に開催する。
- ・ 来年度予算は都心で開催する場合には収支ともに1万円程度だが, これに県グ

ループ協働開催の予算を加えて申請する。

- ・ 当日配布したリーフレットを学会 HP に掲載する。ただし、裏面の地図は国土地理院の許可が必要になるので、表面のみとする。

4) 若手技術者交流会（担当：佐々木，亀井，槌谷，堀）

- ・ 企画案として、今さら聞けない〇〇（例. 地盤改良）などが挙げられた。
- ・ 地盤改良の場合、セメント系，薬注系などの分野に分けて人選し，発表してもらう方が良いと思われる。
- ・ 6 月頃の開催を目指す（人選等はメールで行う）。
- ・ 次回の幹事会（4 月）までに計画を立てておく。
- ・ 予算は昨年度ベースで申請する。

5) アフター5談話会（担当：佐々木，亀井，槌谷，堀）ただし，担当は随時検討

- ・ 引き続き，いい話題がある時に開催する。
- ・ ジオ散歩と連動しての企画も検討するといいいのではないか（土木遺跡委員会とのコラボ等）。事前に講習を聞いた上で，散歩をするとより一層楽しめると思われる。

6) 次年度の活動予定，体制について

- ・ 荒井さん，佐々木さん，槌谷さんは再任。
- ・ 亀井さんは調整中（退任する場合は後任をみつける）。
- ・ 立石さんは任期終了のお知らせをする。
- ・ 来年は学生会員 2 名追加する。日大（男）1 名 + 都市大（女）1 名。
- ・ リーダー幹事は任期三年なので，田中先生，鈴木ともに留任する。
- ・ 全体的な年間計画（タイムスケジュール）を決めるとスムーズに進むので立案する。

基本設定→ 募集 : 1.5 ヶ月前

募集締め切り : 1 週間前 (SSC は 2 週間前)

■ その他の企画案

- ・ 現場見学会を年 1 回程度開催することを目標とする。
現場案：八ツ場ダム，リニア現場，研究所ツアー

■ 次回幹事会予定

- ・ 次回は4月末頃(後日日程調整, JGS 関東支部総会 4/20? の後)に開催。